

# 生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	結膜弛緩症の部位が症状に及ぼす影響		
1. 研究の目的と方法	結膜弛緩症は中高年の方にみられる頻度の高い加齢性変化ですが、程度によっては眼不快感などの自覚症状が現れます。また結膜弛緩症の部位によってさまざまな自覚症状をきたしますが、どのような結膜弛緩症がどういった自覚症状の原因となるかについては、よくわかっていません。本研究では、結膜弛緩症の臨床像と自覚症状の種類について調べ、手術による改善度合いについても調べることを目的としています。 調査方法は、カルテの情報を収集し、評価・検討することにより行います。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2026年12月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	研究機関：東京慈恵会医科大学本院附属病院、葛飾医療センター 対象となる方：上記施設において、2019年4月1日から2026年3月31日までに結膜弛緩症の手術を受けられ、術後診察を受けられた成人の方		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、既往歴、使用薬剤、自覚症状、前眼部所見、手術の情報など	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 眼科学講座
		氏名	田 聖花
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその 責任者	南青山アイクリニック東京 理事長/院長 戸田郁子		

<p>6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて</p>	<p>この研究で収集・取得された情報は、患者さんのお名前やカルテ番号などの個人情報 を削除し、新たに研究用の ID や番号をつけてから、5(1)に記載された研究代 表者のもとに、以下の方法で集められます。 提供方法：パスワードを掛けた電子ファイルをメール送付 情報の利用または提供予定開始日：2025 年 10 月頃～</p>
<p><b>【問い合わせ先】</b></p>	<p>機関名：東京慈恵会医科大学 眼科学講座 研究責任者：葛飾医療センター 講師 田 聖花（でん せいか） 電話番号：03-3603-2111（内線 3123） 本院附属病院 窓口担当者：助教 岸本七生（きしもとななみ） 電話：03-3433-1111（内線：3562） 対応時間：平日 09：00 ～ 16：00</p>

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。  
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。